

平成 29 年度事業報告書

1. 理事会の開催

(1) 第 1 回理事会

日 時 平成 29 年 6 月 8 日 (木) 午後 5 時 30 分～7 時

場 所 秀和松涛レジデンス 206 号室 (渋谷区松涛 2-15-5)

出 跡

理 事 作田 勉 三角 正明 勝村 光彦 加藤 淳平 篠原 良子

監 事 星 佳子

議 事 審議の結果、承認又は議決した議案は、次のとおり。

○ 監査報告

○ 第 1 号議案 平成 28 年度事業報告

全員一致をもって、承認された。

○ 第 2 号議案 平成 28 年度収支決算

全員一致をもって、承認された。

○ 第 3 号議案 選考委員会選考委員の選出

加藤雅晴が選考委員 (任期：平成 29 年 7 月 2 日～平成 31 年 7 月 1 日) に引き続き選出された。

○ 第 4 号議案 理事、監事、評議員及びその他の委員等の報酬等に関する規程の制定について

事務局から、規程 (案) について説明があり、審議の上、この規程の制定が承認された。

(2) 理事会決議 (第 2 回理事会に相当)

決議の日 平成 30 年 3 月 13 日 (火)

決議場所 公益財団法人国際文化交流事業財団 (渋谷区松涛 2-15-5)

現 理 事 作田 勉 三角 正明 勝村 光彦

岡本 茂典 加藤 淳平 篠原 良子

現 監 事 金森 浩之 星 佳子

決議事項

① 第 1 事項 平成 30 年度事業計画書について

○ 事項の内容 平成 30 年度事業計画書

○ 提案理事 作田 勉

○ 書面により同意の意思表示をした理事の氏名

作田 勉 三角 正明 勝村 光彦

岡本 茂典 加藤 淳平 篠原 良子

- 異議を述べた監事 なし

意思表示を取りまとめた結果、上のようになり、この事項は承認された。

- ② 第2事項 平成30年度収支予算書について

- 事項の内容 平成30年度収支予算書（送付）のとおり
- 提案理事 作田 勉
- 書面により同意の意思表示を示した理事の氏名

作田 勉 三角 正明 勝村 光彦
岡本 茂典 加藤 淳平 篠原 良子

- 異議を述べた監事 なし

意思表示を取りまとめた結果、上のようになり、この事項は承認された。

- ③ 第3事項 平成30年度における資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について

- 事項の内容 資金調達及び設備投資の見込みを記載する書類に、平成30年度は資金調達及び設備投資のいずれも見込んでいない旨、記載する件
- 提案理事 作田 勉
- 書面により同意の意思表示を示した理事の氏名

作田 勉 三角 正明 勝村 光彦
岡本 茂典 加藤 淳平 篠原 良子

- 異議を述べた監事 なし

意思表示を取りまとめた結果、上のようになり、この事項は承認された。

2. 評議員会の開催

(1) 定時評議員会

日時 平成29年6月22日（木） 午後6時～7時

場所 秀和松涛レジデンス206号室（渋谷区松涛2-15-5）

出席 理事長 作田 勉 事務局長 勝村 光彦

評議員 飯塚 圭子 河田 英治 作田 暢子 佐良 嘉則 古川 令子

議事 審議の結果、承認又は議決した議案は、次のとおり。

第1号議案 平成28年度事業報告書

全員一致をもって、承認された。

第2号議案 平成28年度収支決算書

全員一致をもって、承認された。

第3号議案 選考委員会選考委員の選出

加藤雅晴が、引き続き選考委員（任期：平成29年7月2日～平成31年7月1日）に選出された。

(2) 臨時評議員会 (第1回)

日 時 平成30年3月15日 (木) 午後6時～7時

場 所 秀和松涛レジデンス206号室 (渋谷区松涛2-15-5)

出 席 理事長 作田 勉 事務局長 勝村 光彦

評議員 飯塚 圭子 河田 英治 坂上 誠利 作田 暢子

佐良 嘉則 渋井 義徳 古川 令子

議 事 審議の結果、承認又は議決した議案は、次のとおり。

第1号議案 平成30年度事業計画書

全員一致をもって、承認された。

第2号議案 平成30年度収支予算書

全員一致をもって、承認された。

第3号議案 平成30年度における資金調達及び施設投資の見込みを記載した書類について

平成30年度は、資金調達及び施設投資の見込みは共に無い旨記載することについて、全員一致をもって了承した。

3. 人物交流派遣・招聘事業

(1) 平成29年度人物交流派遣・招聘事業の実施

採択した次の表の申請に対して、補助金を交付した。

○ 派遣の部

氏 名	所属・職名	派遣先	派遣時期	派遣内容・目的
杉田 昌平 S60.1.20 (31) 男	名古屋大学大学院 法学研究科 特任講師	フランス	平29.6.11 ～ 6.16	反汚職に関する国際会議への出席。汚職に関する先端的規制に関する知見を得る。
大谷みどり S31.8.14 (60) 女	島根大学教育学部 准教授	アメリカ	平29.9.1 ～ 9.30	日本の英語授業の現場において必要な教授法、個々の特性に対応する活用の仕方の研究。
鳥越 隆士 S31.10.6 (60) 男	兵庫教育大学 教授	フィンラ ンド	平29.9.4 ～ 9.22	聴覚障害児のインクルーシブな学習環境下における手話の活用と教育支援について調査。
田村 尚之 H1.8.14 (27) 男	機械要素研究会 研究員	イギリス	平29.6.19 ～ 6.26	英国の産業革命の発展の歴史を調査し、日本におけるそれとの共通点・相違点を究明。
山道 昌幸 S54.6.22 (37) 男	特定非営利活動法人 IFF 代表	ベナン共 和国	平29.6.9 ～ 2週間	ベナン共和国の各地に残る伝統儀式、昔話等を調査し、日本向けに発信する。

○ 招聘の部

申請者 氏名・所属	被招聘者 氏名・国籍 等	招聘時期	招聘内容
鈴木 貴子 (34) 女 埼玉県立大学保健医療 福祉学部作業療法学科 助教	Vera Kaelin (31) 女・スイス・ZHAW Zurich Univesity 教育機関における 作業療法、小児作業療法学	平 29.10. 1～ 10.12	作業療法とりわけ手 の外科に関する学術 交流を促進する。
林 祐太郎 (57) 男 名古屋市立大学・腎・ 泌尿器科病院 教授	Alaa El-Ghoneimi (57) ・男・ フランス・ローベル・ドブレ 小児病院 小児泌尿器科学	平 29.8.3 ～ 8.21	日本小児泌尿器科学 会への参加。低周波 治療について意見交 換。
松田 忠大 (45) 男 鹿児島大学法文学部 教授	馬 得懿 (45) 男・中国 華東政法大学 国際法学院 海商法・海洋法	平 29.9.6 ～ 9.23	東アジア海法フォー ラムに参加。講演を 行う。

(2) 平成30年度人物交流派遣・招聘の募集及び選考

平成29年10月から12月迄の間に、平成30年度人物交流派遣・招聘事業の募集を行い、平成30年2月19日(月)開催の選考委員会において、次の表に掲げる派遣計画及び招聘計画を採択した。

○ 派遣の部

氏 名	所属・職名	派遣先	派遣期間	派遣内容・目的
松香 芳三 S 38.12.8 (53) 男	徳島大学大学院 医歯薬学研究部 教授	インドネ シア	8日間	インドネシアの大学歯学部 の臨床実習の実施状況を調査し 日本の歯学教育に反映させる。
内田あぐり S 24.9.22 (68) 女	武蔵野美術大学 日本画学科 主任教授	メキシコ	8月1日 ～15日間	日本・メキシコの美術学生及 び若いアーティストに色々な 国の表現方法の違いを教える。
久金 翔 S 59.7.24 (33) 男	予防医学研究所 研究員	英国	6月下旬	英国の予防医学を調査し日本 や発展途上国で応用できるこ とを探索する。
鏡 裕行 S 44.6.12 (48) 男	藤田保健衛生大学 医学部 准教授	スペイン	9月10日 ～16日	塗布膜乾燥機構に関する研究 発表を行い、諸研究者と討論す ると共に交流を深める。
島村 慶子 H 元.9.27 (28) 女	高齢者看護会 会員 看護師	フランス	5日間	フランスにおけるユマニチュ ウド看護介入の方法を学ぶと 共に認知度を調査する。

○ 招聘の部

申請者		被 招 聘 者			
氏 名	所 属	氏 名	国 籍	所 属	専門分野・招聘内容
鳥飼 浩平 S 54.1.15 (38) 男	九州大学大学院理学研究院 化学部門 助教	Khodjanyazov Khamid Utkirovich (45) 男	ウズベキ スタン	Institute of the Chmistry of Plant Substances (ICPS)	有機化学・複素環 化学 両国の若 手研究者が協力し、 坑コリン薬の大量 供給法を開発する。
大久保尚子 S 38.7.26 (54) 女	宮城学院女子 大学生活科学 部 生活文化 デザイン学科 教授	Zoe Hendon (46) 女	イギリ ス	Museum of Domestic and Architecture (MoDA)	博物館額 日本の 染色型紙文様を進 化させ、日本の意匠 と染色型紙に現代 の新たな価値想像。
宮崎 剛 S 41.5.21 (51) 男	島根大学医学 部 精神医学講座 准教授	Erlyn Limoa (40) 女	インドネ シア	Hasanuddin Univesity	精神病学 生物 学的精神医学 インドネシアにお ける精神医学の課 題と日本のそれと の比較について講 演

4. 第16回在日留学生音楽コンクールの開催

(文化交流と世界の音楽の調べ)

平成30年1月28日(日)午後2時から、独立行政法人国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて、公益財団法人国際文化交流事業財団主催で、第16回在日留学生音楽コンクールが開催された。

コンクールには、19の国と地域からの留学生24名が出場し、母国の歌や日本の歌を披露したり、楽器演奏、舞踊など多様なパフォーマンスが披露されたりし、喝采を浴びた。

来場者は、750人以上であった。

審査の結果は、次のとおりであった。

【パフォーマンス部門】

優勝 《馬頭琴の演奏》ナムナンスレン ムンフザヤ

(モンゴル・岩谷学園テクノビジネス横浜保育専門学校)

【歌唱部門】

優勝 《河内おとこ節》 モラレス アリアガ マリア リセス（ペルー・筑波大学）

【優秀賞】

《傘を使った民族舞踊》 リュウ ヨウ（中華人民共和国・早稲田大学）

《民族衣装姿でモンゴルの楽曲を歌唱》 チェン シン フー

（中華人民共和国 内モンゴル自治区・中央情報専門学校）

【来賓】

高円宮妃殿下

アリフィン・タスリフ閣下（駐日インドネシア共和国大使）

ルスラン・イエシン閣下（駐日ベラルーシ大使）

ハサノフ・アスカラリー二等書記官（駐日ウズベキスタン大使館）

アビガイル・クワシ公使（駐日ガーナ大使館）

【審査員】

光田明正（桜美林大学孔子学院名誉学院長・長崎外国語大学名誉学長）

丸山忠璋（元武蔵野音楽大学教授）

うじき つよし（ミュージシャン・俳優）

イケダタク（ダンスプロデューサー）

作田 勉（公益財団法人国際文化交流事業財団理事長）

【後援】

文部科学省 独立行政法人国際交流基金 一般社団法人日本外交協会

独立行政法人日本学生支援機構 公益財団法人日本国際教育支援機構 渋谷区

朝日新聞社 文化放送 テレビ神奈川 日本保健医療大学 他

5. 出版物の刊行

（1）広報誌「国際文化交流広報」の第10号及び第11号を刊行した。